

溪流の風

第216号 令和5年4月1日発行

一関市巖美市民センター
一関市巖美町沖野々116-6
電話 29-2205 FAX29-2251

Email genbicc@gmail.com



□新所長就任あいさつ□

巖美町上野1区の小松原文也(60歳)と申します。地元金融機関に35年間勤務し、この度、4月1日付で巖美市民センター所長として着任いたしました。

趣味はいつまでも上達しないゴルフ、自称1級の将棋、家庭菜園です。

新しい環境で不慣れなこともあるとは思いますが、皆様のお力添えを頂きながら、明るく楽しい地域づくり、ニューヨークタイムズ紙「〇〇年に行くべき街」に「GENBI」が選ばれることを目標に微力ながら努力して参りますので、何卒よろしくお願いいたします。

所長 小松原文也



◆◆巖美人生大学入学式のご案内◆◆

令和5年度巖美人生大学入学式を4月20日(木)、10時より巖美市民センター ホールで執り行いますので、入学予定の皆さん、どうぞご参加下さい。当日は、元巖美中校長であり現在は一関市教育委員会 ICT 指導員の鈴木 利典 氏を講師に迎え、「家族で考えるスマホ等メディアとの付き合い方」と題した講演を予定しております。ご期待ください。

なお、入学式当日に送迎バスを運行いたします。講座の送迎車を希望する方以外で、バスの利用をご希望の方は、巖美市民センターまでご連絡下さい。



女性教室「いきいき生活塾」第10回講座「閉講式」を開催しました。

令和4年度の最終回となる「閉講式」は3月3日(金)に22名の参加で行われました。

ひなまつりで盛り上がっている千厩町で、レストランあさひやさんのひなまつりコース料理をいただきながら今年度事業の振り返りを行った後、千厩酒のくら交流施設でひなまつりの見学を行いました。この施設での開催は3年ぶりとのことで、3年分の思いの詰まった作品をじっくり鑑賞してきました。

コロナへの感染対策も徐々に解除される時期だったので、参加者同士の交流を十分に楽しみました。



【令和5年度 第1回講座のお知らせ】

- 内容：春の里山ウォーキング
- 講師：県環境アドバイザー千田典文氏
- 日時：4月25日(火)13:30~16:30
(当日は一関市のバスで移動します)
- 参加費：無料
- 定員：20名(定員になり次第締切)
- 持ち物：帽子、雨具、飲み物等
- 申込み：4月18日(火)まで
- ※いきいき生活塾は登録制になっており、随時募集中です。興味のある方は市民センターへお問合わせください。





メンバー募集!!

♪一緒に楽しく歌いませんか?♪

カラオケサークル セレナーテ

◇期 間：6月～2月まで10回程度を予定

※主に農閑期に活動予定

◇場 所：巖美市民センター

◇会 費：3,000円(年会費)

◇その他：詳細については事務局佐藤せつ子さん

(29-2524)までお問い合わせください。

※ 締切 4月20日(木)頃まで



4月の地域行事とサークル活動(3月22日時点)

下記の予定は変更になる場合があります。

1日(土)	ミラクルヨガ	10:00
3日(月)	巖美楽楽クラブ	10:00
8日(土)	巖美ミラクルヨガ	10:00
10日(月)	巖美楽楽クラブ	10:00
17日(月)	巖美楽楽クラブ	10:00
22日(土)	巖美ミラクルヨガ	10:00
24日(月)	巖美楽楽クラブ	10:00
25日(火)	巖美人生大学 民謡	10:00

◆◆市民センター利用におけるマスクの取り扱いについて◆◆

☆市民センター利用時の感染対策☆

- ・3月13日(月)以降は、利用者に対し、必ずしもマスク着用を求めません。
- ・イベントや事業等の実施について、5月7日(日)までは、岩手県によるイベントの開催制限等に基づき、必要な感染対策を行います。

☆職員の対応☆

- ・来館者に安心感を与え、感染リスクを低減するため、場面や場所に応じてマスクを着脱します
- ・マスク着用の見直し後も、引き続きマスク着用以外の感染対策を行います。

※上記は一関市役所等における対応の「基準」を参考にしたものです。場面や場所に応じて柔軟に対応することがあります。



● 4月の市民センター行事 ●

20日(木)	巖美人生大学入学式	10:00
	・記念講演会	
25日(火)	いきいき生活塾	13:30
	「春の里山ウォーキング」	



退職のあいさつ

桜の便りがいつもより早い2023年の春ですが、巖美溪の桜の見頃は、いつ頃になるのでしょうか。今年も貞山桜が咲き誇る景色が楽しみです。

さて、市役所を退職して引き続き巖美市民センターにお世話になり、早や6年が経ちました。協働のまちづくりの名の元に、巖美地域活性化推進協議会が地域協働体に認定され、その後、公募により名称を巖し美しの里協議会に変更して指定管理団体となり、市民センターを運営管理することになったのは、2022年の4月でした。

市の直営から民営になったメリットは、昨今のコロナ禍もあり、まだ実感までには至っておりませんが、地域の皆様のご理解とご協力並びに豊富な経験とアイデアにより、明るく楽しく誇りの持てる巖美地域となりますことを祈念しつつ、退職の挨拶いたします。大変、ありがとうございました。

前所長 高橋 一秋

異動のあいさつ

平成30年4月から5年間、巖美地区の皆様には大変お世話になりました。

初めての業務で至らないところもたくさんあったと思いますが、皆様に暖かく迎えられ、充実した日々を過ごすことが出来ました。市民センターでの生涯教育や協働のまちづくり等に携われたことは、私にとって貴重な経験と財産になりました。そして、たくさんのご協力をいただき、ありがとうございました。

今後も地域づくり及び生涯学習の活動拠点として、巖美市民センターをご活用いただければ幸いです。

皆様のご健勝と巖美地区のますますのご発展をご祈念いたしまして、転出の挨拶いたします。

いきがづくり課 主査

巖美市民センター支援担当 金野 美由紀